

# 《石巻市 こころの健康 質問表》

Ver. 0.03  
(H23.7.26修正)

調査日：平成 年 月 日  
 仮設住宅： 地区 棟 号室  
 ふりがな  
 お名前： 男・女  
 年齢： 歳  
 電話番号：

K6 合計 点、★要注意 あり/なし  
 総合判定(follow) 要(下記も記載) / 不要  
 (期限: 即対応、数日～1週間以内、1ヶ月以内、  
 その他 )  
 評価チーム:  
 評価者名と職種:

過去30日の間にどれくらいの頻度で次のことがありましたか (K6)

		1. 全くない	2. 少しだけ	3. ときどき	4. たいてい	5. いつも
1	神経過敏に感じましたか 内容/例					
2	絶望的だと感じましたか 内容/例					
3	そわそわ、落ち着かなく感じましたか 内容/例					
4	気分が沈み込んで、何が起こっても 気が晴れないように感じましたか 内容/例					
5	何をするのも骨折りだと感じましたか 内容/例					
6	自分は価値のない人間だと感じましたか 内容/例					

★朝から飲酒する事はありますか

( )

★生きる希望がない、死んだ方がましだと思うことがありますか

( )

★今、あなたの支えになっている物は何ですか。困ったときに頼れる人はいますか

( )

<5段階評価について>

具体的な頻度はなく、回答者の間隔で判断していただいて問題ありません。  
あえて回答者から質問があったときには、  
、「全くないを0、そんな状態がずっと続いているを10にするとどのくらいですかね」  
とアドバイスします。

<各質問項目について>

1. 神経過敏に感じましたか。  
「いつもは気にならないようなことが気になる」  
「余震に対してかなり構えてしまう」  
「やや気が立っている感じがする」
2. 絶望的だと感じましたか。  
「なんとかしなきゃと思っても、もうどうしようもないと思ってしまう」
3. そわそわ、落ち着かなく感じましたか。  
「何かがあるわけではないけど、妙に落ち着かない」  
「地に足が着いていないような感じ」
3. 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか。  
「以前楽しみにしていたことにも興味がわかない」  
「前向きに考えられない」
4. 何をするのも骨折りだと感じましたか。  
「おっくうになってしまう」  
「疲れやすく感じる」
6. 自分は価値のない人間だと感じましたか。  
「何に対しても自信が持てない」  
「自分なんていなくてもいいのかなと感じてしまうことがある」

# 《石巻市こころの健康調査 判定ガイドライン案》

## A. スクリーニング陽性判定基準

9点以上/24点 (参考: 重症13点以上/24点)

and/or

要注意項目の該当があるもの

## B. スクリーニング陽性者の対応開始時期の判定

### 1. 即対応開始 (医療保護入院や措置入院、救急受診に匹敵するレベル)

下記が1つでも存在する場合

本人や他者に明らかに脅威となる

- ・ 著しい興奮、不安、焦燥
- ・ 切迫した自殺念慮
- ・ 危険な行動異常を伴う幻覚や妄想

### 2. 数日～1週間以内 (1以外で精神疾患が疑われる場合や下記の該当項目があるもの)

下記が1つでも存在する場合

- ・ 本人や周囲が困っている、あるいは苦痛で、日常生活に支障を来している精神症状が明らかに存在
- ・ 本人が専門家の相談を求めている
- ・ 幻覚や妄想、思考・行動異常の存在
- ・ 本人や周囲から精神状態や支援体制の判断するために十分な情報が得られない

### 3. 1ヶ月以内

残りのスクリーニング陽性者すべて

## C. 対応担当

### 1. 精神科医師による診察

- ・ 即対応開始と判定されたもの
- ・ 数日～1週間以内の対応開始と判定されて精神疾患の明らかなもの、生活に支障のあるもの

### 2. 精神科現場経験のあるコメディカルスタッフ (臨床心理士、看護師、精神保健福祉士)の評価・相談

- ・ 数日～1週間以内の対応開始と判定されるが、境界から軽症レベルの生活に支障のないもの
- ・ 精神疾患のレベルにないもの

### 3. 地元保健師による対応

- ・ 上記以外で通常の業務に組み入れられるもの

→判定が困難な場合は、訪問スタッフ・保健師・精神科医とが事例検討を行い、介入指針を決定

→指針の決定には、本人や周囲の希望、本人と周囲への危険性、精神疾患としての重症度や緊急性を総合的に保健師と精神医療従事者の他職種で判断する

\*上記はあくまでもガイドラインであり、

最終的には地元保健師の判断が優先される